



# GraspPlugin Manual

[ホーム](#) > [Grasplan](#) > [Grasplan 環境構築](#)

## Eclipse 全部入りのインストール

水, 03/02/2011 - 15:01 — asahi

Eclipse 全部入り(OpenRTM Eclipse tools)を動作させるには、Ubuntu 標準の Open JDK ではなく、Sun製の JDK が必要である。

### sun-java6-jdk のインストール

Sun製の JDK sun-java6-jdk をインストールするには、まず apt のリポジトリを追加したうえで、パッケージリストを取得する。

```
% sudo add-apt-repository "deb http://archive.canonical.com/ lucid partner"
% sudo apt-get update
```

ここで JDK パッケージのインストールが可能になる。

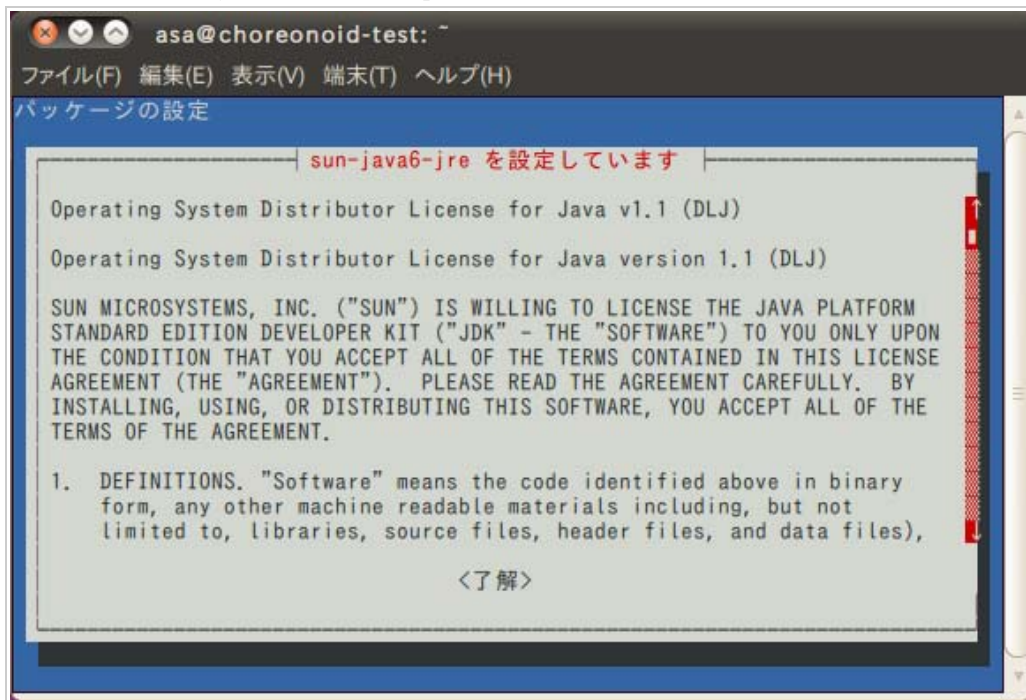
```
% sudo apt-get install sun-java6-jdk
```

アップグレード: 0 個、新規インストール: 8 個、削除: 0 個、保留: 0 個。

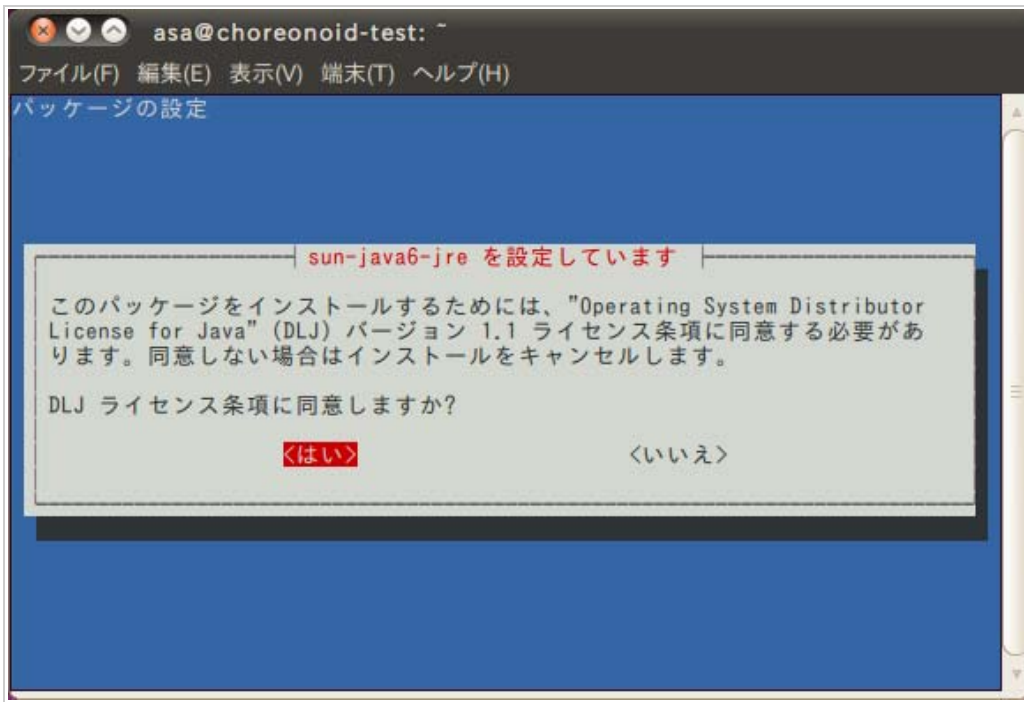
57.0MB のアーカイブを取得する必要があります。

この操作後に追加で 168MB のディスク容量が消費されます。

途中、このような画面が表示されるので、「了解」を選択して続行する。



続いて、以下の画面が表示されたら「はい」を選択する。



インストールが終了したら、デフォルトのjavaをsun-java6に設定する。

```
% sudo update-alternatives --config java
```

ここで、以下のメッセージが出るなら問題はない。

```
There is only one alternative in link group java: /usr/lib/jvm/java-6-sun/jre/bin/java
Nothing to configure.
```

メッセージが下のようなものだった場合、Sun Java が呼ばれるよう設定する必要がある。

```
There are 3 choices for the alternative java (providing /usr/bin/java).
```

Selection	Path	優先度	Status
0	/usr/lib/jvm/java-6-openjdk/jre/bin/java	1061	auto mode
* 1	/usr/bin/gij-4.4	1044	manual mode
2	/usr/lib/jvm/java-6-openjdk/jre/bin/java	1061	manual mode
3	/usr/lib/jvm/java-6-sun/jre/bin/java	63	manual mode

```
Press enter to keep the current choice[*], or type selection number:
```

こうした場合、Pathの欄が「/usr/lib/jvm/java-6-sun/jre/bin/java」となっているものを探す。

ここでは 3 が Sun Java ということになるため、3を押してエンターすると、デフォルトのjava がSun のものに変更される。

## eclipse 全部入り本体 のインストール

[OpenRTM Eclipse tools 1.0-RELEASE](#) から、[Linux用全部入りパッケージ](#) をダウンロードして、(例として)ホームディレクトリのworkspace 以下に展開する。

```
% cd workspace
% wget http://www.openrtm.org/pub/OpenRTM-aist/tools/1.0.0/eclipse342_rtmtools100release_linux_ja.tar.gz
% tar xzf eclipse342_rtmtools100release_linux_ja.tar.gz
```

```
% cd eclipse
```

ただし、このまま `./eclipse` を起動するとスプラッシュスクリーンのあと空のウィンドウが表示されるだけで、正常に起動しない。

そこで、以下のコマンドラインで起動する。

```
% ./eclipse -clean -vmargs -Dorg.eclipse.swt.browser.XULRunnerPath=/usr/lib/xulrunner-1.9.2.13/xulrunner
```

一回～数回、このオプションをつけて起動できたら、単に `./eclipse` だけでも起動できるようだ。

パネルにカスタム・アプリケーションのランチャを追加して、コマンドを `/home/(ユーザー名)/workspace/eclipse/eclipse` のように設定すると、端末を使わずに Eclipse を起動できる。

---

[/etc/hosts の設定](#)

---

[◀ GraspPlannerComp のビルド](#)

[↑ 上位](#)

[/etc/hosts の設定 ▶](#)

---

[印刷用ページ](#)   [ログイン \(登録\)](#)してコメントを投稿稿

